



企画展 「広がる大地—絵図でたどる児島湾のかんたく—」 関連行事

「かんたく」を深掘りする講座

参加無料
電話での
事前申込

「先人たちはどのようにして大地を広げてきたのか?—その技術と歴史に迫る!」

講師 樋口輝久さん(岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 准教授)

3月21日(土) 14:00-15:30

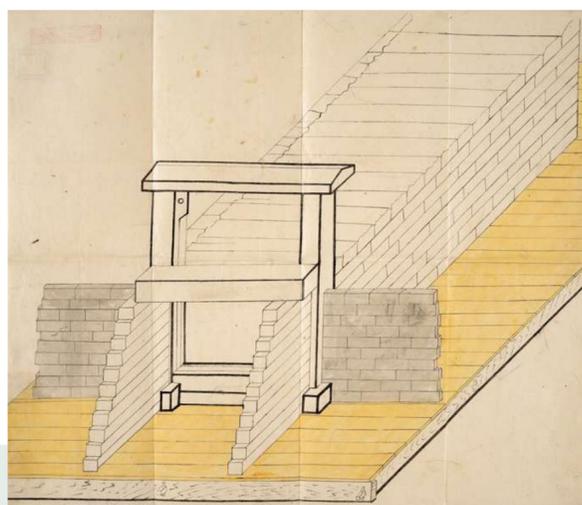
場所 4階講義室

定員 先着70名、2月24日(火)から電話で受け付けます。

児島湾周辺の干拓地がどのように広がっていったのか、地形の変遷をたどるとともに、幸島新田、沖新田、百間川の築造、倉安川の開削など津田永忠が手がけた普請事業を中心に、その計画を可能にした技術について、当時の絵図や現存する構造物を紹介しながら解説します。具体的には、石造樋門の築造技術、排水や洪水の処理技術、用水路の開削技術などをとりあげます。



〔幸島新田ノ図〕 縦 114.6cm、横 112.4cm
岡山大学図書館「池田家文庫」 T7-102



〔水門組立之図〕 縦 39.7cm、横 46.5cm
岡山大学図書館「池田家文庫」 T7-57-4



千町川大水門 絵図の時代には建設されていない。